

## 平成6年度舢倉島僻地総合診療実施報告

平成6年9月2日

舢倉診療所 栃本真一

平成6年度の舢倉島における僻地総合診療は、8月6日から7日の、のべ2日にわたり行われ、関係のみなさまのおかげを持ちまして、無事終了いたしました。ここに厚く御礼申し上げます。

以下に、本年度の実施状況を報告いたします。

### 1. 日程

平成6年8月6日(土) 午後1時～午後6時

8月7日(日) 外科のみ午前7時～午前11時30分

その他 午前8時30分～午前11時30分

### 2. 診療従事者

医師4名、石川県立中央病院から看護婦4名、石川県衛生総務課から3名、輪島市保健環境課から1名。計12名

### 3. 診療科目

内科、外科(上部消化管内視鏡検査)、耳鼻咽喉科、眼科の4科

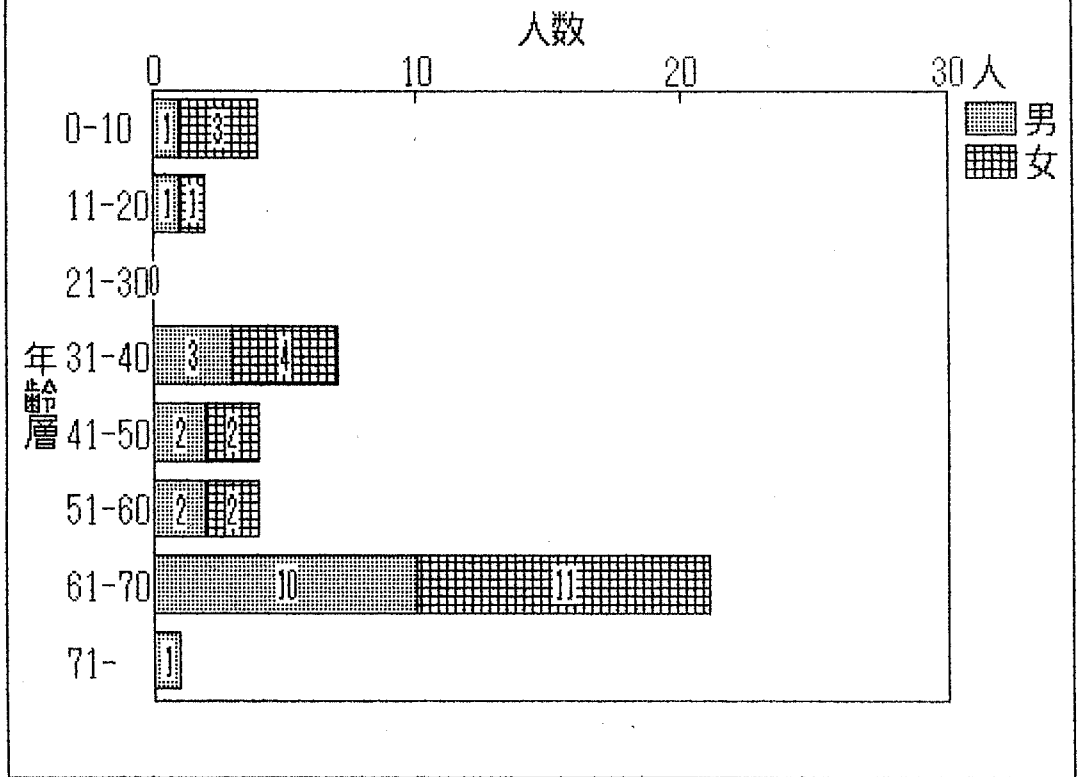
### 4. 受診状況

- ・実際に受診した方は、計48名。図1に年齢別の分布を示します。
- ・延べ人数は、6日が56人。7日が23人。計79人でした。科目別の延べ受診人数について、図2に日別、図3に性別に分けて示します。

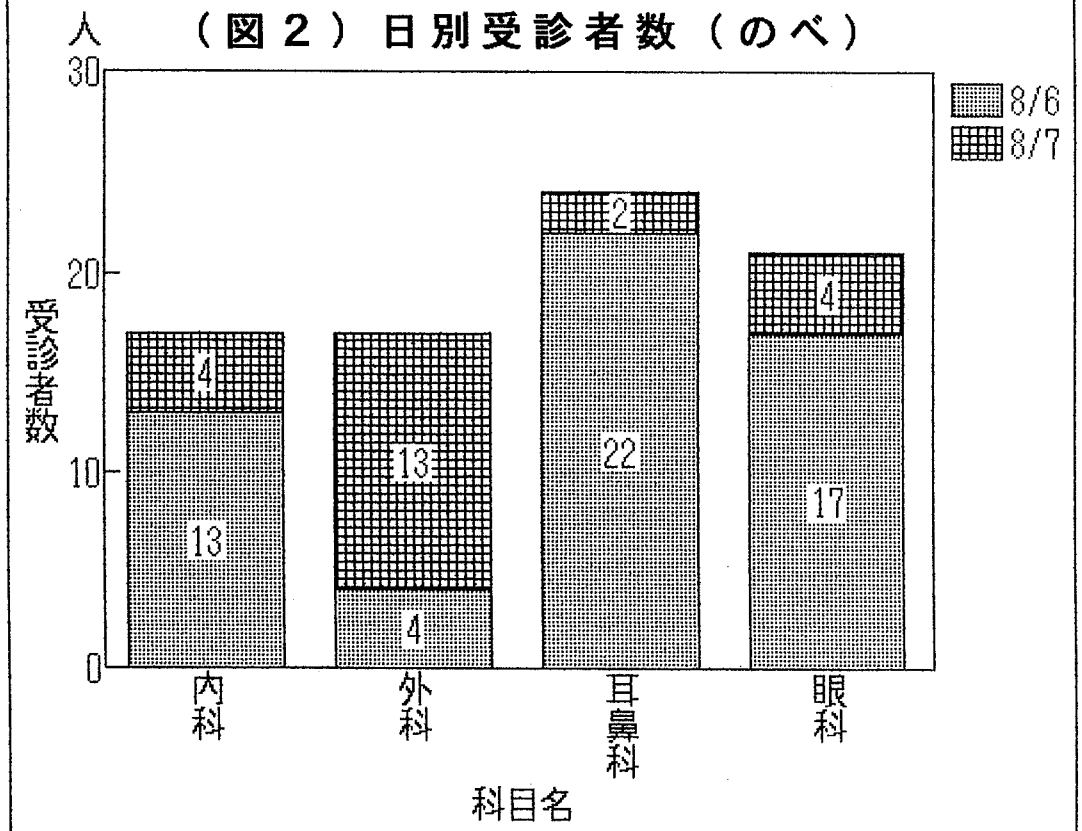
### 5. 診療の結果

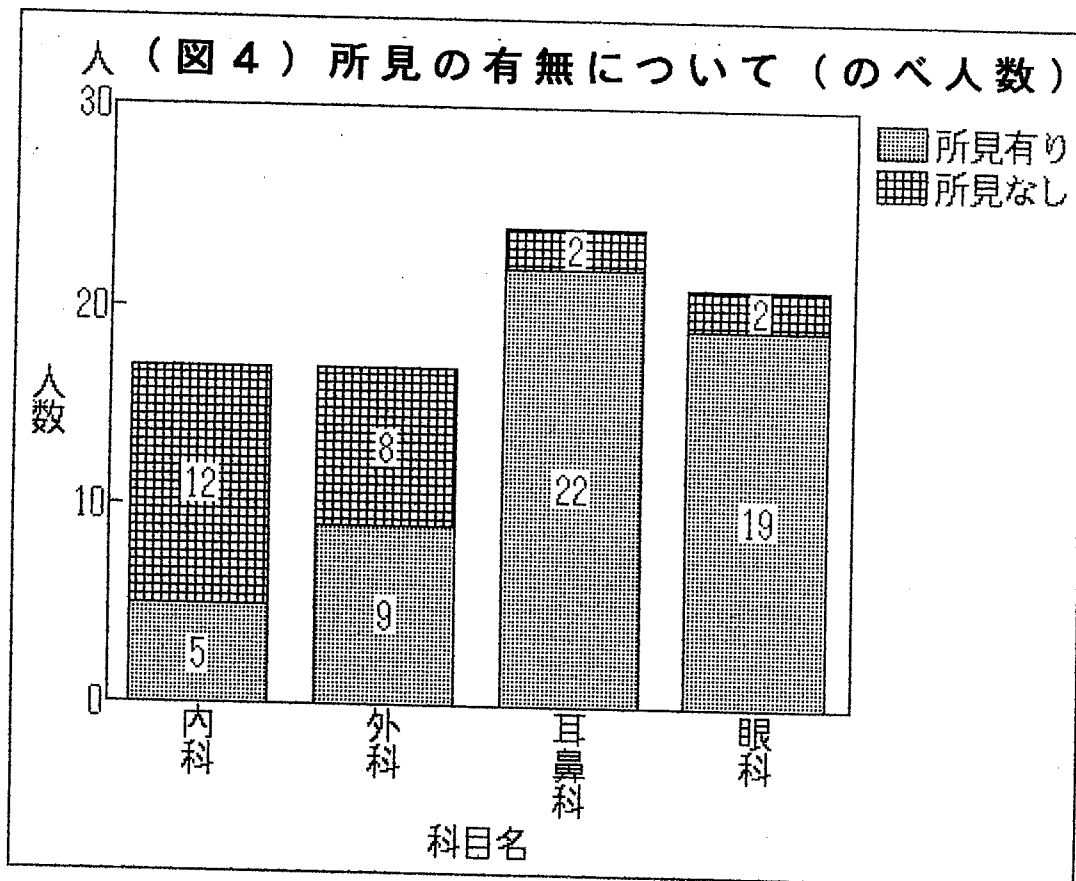
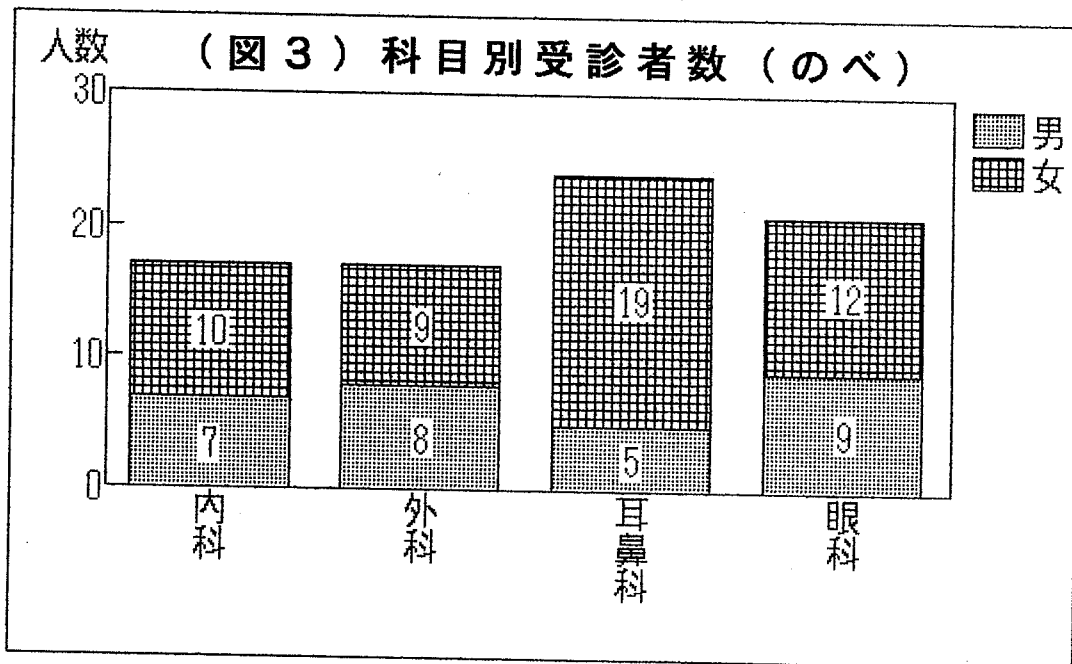
- ・79人の延べ受診者中、何らかの異常を指摘された者の延べ人数は55名、69.6%でした。図4に科目別の有所見者数を示します。

( 図 1 ) 年 齢 別 受 診 者 数 ( 実 数 )



( 図 2 ) 日 別 受 診 者 数 ( の べ )





## 6. 診療の結果を受けての対応

・以上の結果を受けて、診療に当たった医師の方々から、当診療所に対し今後の対応が示されました。以下に各科についてその内訳を報告します。

### (内科)

- ・診療所での治療を継続する … 10名
- ・経過観察が必要 … 6名
- ・より詳しい検査が必要 … 1名

### (外科)

- ・より詳しい検査が必要 … 5名  
(具体的には胃生検を行った)
- ・経過観察が必要 … 3名
- ・診療所での治療を継続する … 1名
- ・特に対策必要なし … 8名

### (耳鼻科)

- ・治療が必要 … 12名
- ・経過観察が必要 … 9名
- ・特に対策必要なし … 3名

### (眼科)

- ・治療が必要 … 12名
- ・経過観察が必要 … 5名
- ・診療所での治療を継続する … 2名
- ・より詳しい検査が必要 … 2名

## 7. 考察

本年度は、例年に比べ、受診者数が減少しました（平成5年度延べ126人）。その大きな理由として、今年は「エゴノリ」が数十年ぶりという豊作であったことがあげられます。例年だと、サザエ・アワビ漁が中心であり、海女さんの仕事も午後3時までには終わり、総合診療にも第一日目の夕方から大勢が受診できました。しかしエゴノリの場合、取り分けや乾燥などの仕事があり、夕方になっても仕事が終わらず、受診しようにもできなかつたというのが、本年度の実情でした。

しかし、2日目の午前7時から診療開始した外科（内視鏡検査）については逆に増加しています（平成5年度14名）。このように早く開始したことは島民の方々から大変好評でした。

## 8. 終わりに

本年度はたまたま受診者が減少していますが、総合診療に対する需要が減つたわけではありません。本年度も、日常の診療所の医療では対応できなかった疾患について、的確な診断と対策を得ることができました。また、島民の方々の総合診療に対する信頼度も厚く、毎年心待ちにしています。今後とも総合診療を末永く続けて頂けるようお願い申し上げます。